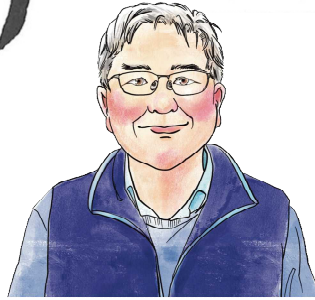


回 覧

# 赤江 公民館だより

No.144 令和5年 4月号

## 館長のよもやま話



### 赤江地区民 みんなの合言葉

- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28 - 8982  
メールアドレス akae.cs@city.yasugi.shimane.jp

四月になりました。今年も館長の辞令をいただき、また、色々ご迷惑をかけることとなります。やっと双葉マークは消えましたが、まだまだ不安な気持ちでいっぱいです。今年度も、つたない内容ではありますが、毎月何とか、皆さんに交流センターの活動内容をお知らせできればと思っています。ただ、昨年度と同じような内容の事業も多く、皆さんにとって関心がないかもしれませんが、私の趣味のひとつである「神社仏閣めぐり」などのお話やその月に感じたことなど書かせていただければと思っています。

さしあたって、今月は、今のところこれといって行事など行っていませんので、全く私の趣味の話しとなることをお許し下さい。もし、評判が悪いという情報が入れば、五月からは内容を少し変更したいと思います。

それでは我が家では、少しばかりのイチゴを作っています。といっても、現在の我が家の農業経営の中心ではありません。家内(という言葉がよいのか分かりませんが、現実には我が家の農業経営の主任です)が、私が勤めている間も頑張って作ってくれていました。そんな中で先月の終わりごろ、少し収穫するイチゴも少ないのではないかと勝手に思い、私の好きなお寺のひとつの奈良の「長谷寺」を中心に2泊3日の一人旅をしてしまいました。もう5～6回はお邪魔したように記憶しています。定宿としている近くの旅館に泊り、朝の勤行(住職の皆さんと一緒にお経を唱える)に参拝することにしています。仏経心がそれほどあるわけではありませんが、今、なんとなく気に入って毎年出かけています。贅沢なことかもしれませんが、それと退職後、京都の七福神巡りも行っていま

す。今も私のリフレッシュできる機会だと勝手に思っています。

今回は、「長谷寺」の話しを紹介します。その寺は、別名「花の寺」と呼ばれ、確かに四季折々の花が咲いています。一番有名なのは「牡丹」の花のころですが、私はそのころは行けません(イチゴの収穫で)。399 段の回廊を上がったところに、木造では我が国で最大級の「十一面観世音菩薩」が安置されています。西国三十三巡礼の寺でもあります(決して自慢ではありませんが、これまで二度行きました)。この話しは、読まれた方の感想を見ながら機会があれば、お話ししたいと思います。紅葉の名勝地としても有名です。



【長谷寺の回廊】

ちょっとつまらないお話として、翌日、サクラの名勝地の「吉野山」に行きました。早い春ということで、ほぼ満開?でした。ここで、雑学!—サクラの代名詞の「染井吉野」は江戸の染井村の植木屋さんが作り出した品種で、サクラの名勝地の「吉野」ということで命名した品種で、明治以降、一度に咲いて一度に散るということで好まれ、全国に広がったと何かの文献に書かれていたと記憶しています。ただ、肝心の吉野にはほとんど「染井吉野」がないのは不思議なことと、幾たびに思います。また、京都の主だった所のサクラも「枝垂れ桜」だというのも面白いです。ちなみに、染井で育成された2代目が東京の「小石川植物園」にあるとの説明文を行った時に見たように記憶しています。



【吉野山のさくら】

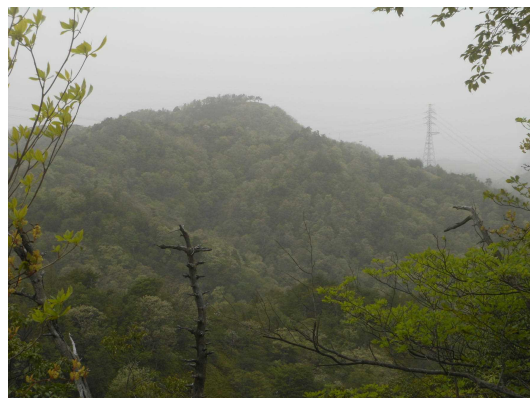
さて、本題に入り、4月に入り、2日(日)に4年度の会計監査を監事の方に行っていただきました。事務局と致しまして最も緊張する時でもあります。お陰様で、適切な運用との判断をいただき、安心すると同時に、今年度、皆さんからいただいたお金を大切に運用せねば思っております。それと3日には市長と教育長から館長の辞令をいただきました。



【京都 東寺の枝垂桜】

8日には、赤江地区自治会連絡協議会の「新旧ブロック会長との事務引継ぎ」を行いました。令和4年度の渡邊協議会長には、本当にお世話になりました。お勤めもありながら、本当に赤江地区のことを考えながら、献身的にお世話いただきました。感謝の限りです。

12日、5月28日(日)に交流センター主催の最初の行事として予定しているハイキング予定地の、伯太町安田の長台寺を出発し、「要害山」から「母塚山」観音像までのコースを下見しました。今



【「母塚山」から見た「要害山」】

回は、体力的なことも考え、「要害山」まで登りそこから迂回し、バスで「母塚山」に向かうというコースと「要害山」から「母塚山」まで縦走する2コースで計画したいと思っています。多分、この機会がないとなかなか体験できないコースだと思っています。奮って参加していただきたいと思います。

さて、今年度、皆さん方の協力をいただきながら多くの皆さんに来館いただけるような企画を計画したいと考えております。差し当たって、西中津の岩田さんのご支援をいただき、定期的な憩いの場を作ろうと考えています。近くに「喫茶店」も少ない中、ちょっとレコードなどを聴いたり、本でも読みながらコーヒーでも飲んで、安らげる場を作ろうと企画しています。犬の散歩などのついでによってもらえる場となればと思っています。

今年度もよろしくお願ひ致します。皆さんに一度は、来館いただけるよう二人の主事とともに頑張ろうと思っています。

**なお、前回もお知らせしましたが、交流センターに電話されると、初めに呼び出し音が鳴った後、途中呼びだし音が途絶える瞬間があります。その後、事務室につながるというタイプです。ご不便ですが、ご理解ください。**





4月29日

赤江交流センターのイベント

入場無料

赤江交流センターでは、4月29日に「ファミリーコンサート」と「えびね展」を同時開催します。

松江フルートソサイエティ

## ファミリーコンサート

時間 14:00 開演 (13:45 開場)

会場 赤江交流センター  
2階 集会室

定員 60名(先着順)

【曲目】ファミリー・アニメコレクション  
童謡メドレー・虹の彼方に・見上げてごらん夜の星を・涙そうそう・情熱大陸  
レットイットゴーなど

子どもから大人まで楽しめる「ファミリーコンサート」です。クラシックの他、童謡やアニメソングなど、お馴染みの曲をフルート四重奏でお届けします。

### セルフの喫茶コーナーあります!!

ジュース、コーヒーなどの飲み物とちょっとしたお菓子を用意しています。コンサートの前後にティータイムはいかがですか。

—あかえふれあいミニコンサート—

## えびね展

時間 10:00~17:00

会場 赤江交流センター  
1階 休養室

丹精込めて育てたえびねが今年もきれいに咲きました



—赤江交流センター園芸教室—

## 5月の行事予定

28日(日) 安田要書山と母塚山ハイキング (回覧チラシをご覧ください)